



設定開始/設定終了

①設定開始

⑤設定終了

4. 送信データを編集する

4.1 先頭/末尾に文字を付加する（プレフィックス/サフィックス）

先頭（プレフィックス）
の設定

②

先頭 付加する

*先頭 付加しない

末尾（サフィックス）
の設定

*末尾 付加する

（初期値：すべてのコードに CR を付加）

末尾 付加しない

データフォーマット

先頭（プレフィックス）	スキャンデータ	末尾（サフィックス）
-------------	---------	------------

プレフィックス/サフィックスの設定方法

- 1) 設定開始
- 2) 「先頭 付加する」あるいは「末尾 付加する」のバーコードをスキャン
- 3) 「コード別の設定バーコード（P.48～）」から、設定したいバーコード種をスキャン
- 4) 「ASCII コード（P.50～）」「ファンクションキー（P.58～）」から、付加したい順にバーコードをスキャン（6 つまで付加可能）
- 5) 設定終了

プレフィックス/サフィックスを付加しない（※バーコード種別ごとでの設定はできません。）

- 1) 設定開始
- 2) 「先頭 付加しない」あるいは「末尾 付加しない」のバーコードをスキャン
- 3) 「コード別の設定バーコード（P.48～）」から、「すべてのコード」をスキャン
- 4) 設定終了

コード別の設定バーコード一覧

③



すべてのコード



UPC-A



UPC-E



EAN-13



EAN-8



Code39



Codabar/NW7



Code93



Code128



Interleaved 2 of 5 (ITF)



Code32



MSI



GS1 Databar
標準型・切詰型



GS1 Databar 14
二層型・標準二層型



GS1 Databar
拡張型



GS1 Databar
拡張多層型



GS1 Databar
限定型

④ F9		Page Up	
F10		Page Down	
F11		※ Ctrl	
F12		※ Alt	
Arrow Up		※ Shift	
Arrow Down		<p>※ 「Ctrl」「Alt」「Shift」については 単体で設定しても反映されません。 必ず他のキーと組み合わせて設定を 行ってください。</p> <p>また、組み合わせるキーにアルファベット を用いる場合は、「ASCIIコード (P.46)」 から<u>必ず小文字</u>を設定してください。</p> <p>(例) 「Ctrl」 + 「a」 「Ctrl」 + 「Shift」 + 「y」</p>	
Arrow Left			
Arrow Right			